学校番号	328

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（大修館）						
副教材等	「LT 現代文 3」（浜島書店） 「現代文単語ノート　改訂版」（文英堂） 「プレミアムカラー　国語便覧　改訂版」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理国語では単なる文章読解ではなく、より深い主題の評論文を扱います。「読む」「書く」力を身につけるにとどまらず、ものの見方や考え方を深めることができるよう積極的に学習に取り組みましょう。
・文章の読解だけでなく、文章記述や班活動・発表など生徒主体の活動も授業に取り入れます。能動的に取り組むようにしましょう。
・事前に本文に目を通しわからない漢字・語句について調べておく、学習を振り返り本文の内容について理解を深めておくなど、まずは簡単なことからでも予習・復習は必ず行いましょう。自学自習の習慣を身につけることが学力を伸ばす一番の近道です。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会で必要とされる国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言葉について理解を深めている。また、読解を通じて社会に溢れる様々なものの見方・考え方について理解を深めている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。また、読書に親しみ自己を向上し、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	筆者の発想のしかたや論の展開の特徴を読み取る。 ［教材］ 「『贈り物』としてのノブレス・オブリージュ」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、一般的な解釈と筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	問題提起と答えとをつなぐ論理の展開を的確に読み取り、また現実世界を認識する上での言語の役割を理解する。 ［教材］ 「猫は後悔するか」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、論理の展開にも注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
	対比的な論じ方や具体例の意図をとらえ、論旨をつかむ。 ［教材］ 「ネットワーク上のコミュニケーション」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習課題に沿って、対比や具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	対比しながら論じることの効果を理解し、対比を効果的に用い、特徴を明確にして書く。 ［教材］ 「対比して論じる」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：学習したことを生かして、対比を効果的に用いて、積極的に文章を書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
2学期	筆者が指摘する問題点や代替案を読み取り、主張を理解する。 ［教材］ 「多数決を疑う」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		c：学習課題に沿って、筆者の問題意識を把握しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	筆者の身体観を的確に読み取り、身体や自己意識に対する認識を深める。 ［教材］ 「日常に走る亀裂」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、具体的な説明と抽象論の関係を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査 振り返りシート	ノート
	具体例との関係に注意しながら筆者の主張をとらえ、生物多様性と文化や社会との関係について考えを深める。 ［教材］ 「生物多様性の恩恵」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。また、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	適切な問いを立て、必要な情報を収集する。また、調べたことを整理し、レポートの形式に沿って書く。 ［教材］ 「問いを立ててレポートを書く」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：学習の見通しをもって、問いの立て方に注意しつつ、積極的に問いを立て、調べたことをレポートにまとめようとしている。	ワークシート	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	論理の展開のしかたをとらえ、主張を批判的に検討する。 ［教材］ 「リスク社会としての現代」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の概念の定義を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査 ノート	振り返りシート
3学期	筆者の思索の流れや論の展開のしかたをとらえる。「美」「歴史」「解釈」などについて、自分の考えを深める。 ［教材］ 「無常ということ」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異な	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

		る価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c： 学習課題に沿って、筆者の思索の流れに注目しつつ、積極的に自分の考えを深めようとしている。			
	対比的な概念や具体例の意図をとらえ、筆者の主張をつかむ。「自由」という視点から日本の近代について考えを深める。 ［教材］ 「『である』ことと『する』こと」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深め、また設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：学習課題に沿って、対比的な概念や具体例の意図を押さえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	多様な意見をふまえて、自分の意見を書く。 ［教材］ 「対立した意見をふまえて書く」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：学習の見通しをもって、異なる立場の共通点や相違点を意識しながら、積極的に意見を書こうとしている。	ワークシート	ワークシート 定期考査	ワークシート 発表活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

~~・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間~~

・書くこと　…　（　２８　）時間

・読むこと　…　（　４２　）時間